



## 新年あけましておめでとございます！



田丸 あけみ

一年前、目の前に控えている世代交代と建て替えに向けて、不安と緊張が入り混じった気持ちのまま年越しした事を昨日の事に覚えています。

しかし、2014年の出来事を振り返ってみると、遠い昔の様な出来事に思えるのが、不思議です。色々な事があった2014年でしたが、今こうして無事に新年を迎える事ができました。

色んな人の支えや理解がなければ、成し得なかった2014年は、感謝の一年でもありました。

私事ですが、この一月で39歳になります。30代最後の一年です。日本の女性の平均寿命は86歳ですが、私も、仮に80歳まで生きるとすると、ほぼ人生の半分を生きた事になります。ふと、人生を振り返ってみると私は、人生の半分（高校受験の頃からは、自分で選択し決めていかなくてはいけない事が多くありました。自分で決めた事には、責任も伴います。“自己決定する力”は、生きていく上で大切な力だと改めて思います。

私は、自己決定する上で色んな人との出会いが支えになり、選択のヒントになる事も多くありました。勉強も苦手で、得意な事も無く、家庭環境も決して良いとは言えない幼少期でしたが、私は人との出会いで救われた事が幾度もありました。

私たちの世代は幼少時代「助けてもらわないで一人で出来ることが良いこと」「弱音を吐いてはいけない。頑張りなさい。」「みんなと同じ事をしなさい。」と言われ続け、そんな大人の空気を肌で感じながら私自身も大人になっていきました。

でも、今思うとその言葉が、生き辛さに繋がっているのではないかと思うのです。

私は、そんな言葉に反発しながら、大人の階段を上っていった様に思うのです。だからこそ、自分が言われてきた言葉と反対の言葉を保護者に伝えたいと思うのです。

それは、子ども達にも同じ事を思います。

“人”という漢字は、支えあって人と書きます。

“人”という漢字の様に、支えあえる仲間が一人でも増えるように、アトム共同保育園がその繋がりの場となり、その心地よい関係が子ども達にも伝わってほしいと願いながら、2015年をスタートさせたいと思います。 どうぞ、今年もよろしくお願ひします。

